

SDGs新聞

東急不動産ホールディングス株式会社

森であそんで森を守ろう！

SDGsラジオを読みましょう！

山や川で遊ぶのは好きですか？
まちや住まいをつくる会社「東急不動産ホールディングスグループ」では、大自然をおもいきり楽しみながら、生きものや植物、そのまちの文化などを学んで、「地球を大切にしよう」という気持ちになれるリゾート、「体感型サステナブルリゾート」を日本中で手がけています。
長野県にある「東急リゾートタウン蓼科」もそのひとつで、たくさんの緑とキレイな川がある場所の中で、自然の美しい景色を味わい、いろんな生きものや植物たちと出会いながら、さまざまな体験を楽しむことができます。
また、森の手入れのために切った木を使って、自然にやさしいエネルギーをつくっています。
そしてそのエネルギーでゴルフ場の大きなお風呂をあたためるなど、地球にやさしいさまざまな取り組みを行っています。
自然を守りながら、自然の中で遊んで、学んで、自然をもっと好きになる。
みなさんは体感型サステナブルリゾートで、どんなことをしたいですか？

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



画像参照：体感型サステナブルリゾートのイメージ図
(東急不動産公式HPより)



画像参照：東急リゾートタウン蓼科の写真
(東急不動産ホールディングス公式HPより)

東急不動産ホールディングスグループが手がける「体感型サステナブルリゾート」は、大自然を思いきり楽しめるリゾートです。豊かな自然の中でハイキングやアスレチックを楽しんだり、星空をながめたり、ふだんはできないような体験ができます。また、その地域の生きものや植物について学べるいろいろな体験にも挑戦できます。さらに体感型サステナブルリゾートには、太陽光発電や風力発電といった「再生可能エネルギー」を積極的に使うなど、環境にもいろいろな角度から気を配っています。

長野県にある「東急リゾートタウン蓼科」も体感型サステナブルリゾートのひとつです。東急リゾートタウン蓼科は、自然豊かなリゾート施設で、四季ごとにみられる美しい自然や地域のおいしい食べ物を楽しみながら、森や生きものについて学ぶことができます。また、環境や生きものを守るためのさまざまな取り組みが行われています。例えば、タウンにあるゴルフ場の大浴場でお湯をあたためるためのエネルギーには、タウン内の森を手入れしたときに出る間伐材(使わなくなった木)が使われています。間伐材は、ガスや重油などと比べて、燃やした時に二酸化炭素を出す量が少ないところが特長です。自然を守りながら、自然の中で遊んで、学んで、自然をもっと好きになる。体感型サステナブルリゾートは、これからますます注目が集まることでしょう。

キーワード

サステナブル

サステナブルとは「持続可能」という意味で、未来の環境や社会を守るための取り組みを指します。SDGsのSは「サステナブル」のSです。

再生可能エネルギー

太陽光や風力、水力などの自然の力を利用した、何度でも使えるエネルギーのことです。環境に優しいエネルギーです。

間伐材

森では木が集まりすぎると日光や栄養が足りなくなり、森全体が弱ってしまいます。そこで森の健康を保つために取り除いた木を「間伐材」と呼びます。状況に合わせて木を切ることで、森は元気に育ち、残った木も大きく成長します。

対象ゴール



みなさんにできること！

みなさんの住むまちの植物や周りにいる生きものに目を向けてみましょう。

- おさらい
- 東急不動産ホールディングスグループは「体感型サステナブルリゾート」を手がけている。
 - 体感型サステナブルリゾートのひとつ、「東急リゾートタウン蓼科」では、自然を満喫しながら植物や生きもの、環境問題などについて学ぶことができる。
 - 体感型サステナブルリゾートは再生可能エネルギーを積極的に使うなど、さまざまな面から環境に気を配っている。

メモ



SDGs ラジオ